

大阪府立中央聴覚支援学校

検定試験一覧表

<p>日本語ワープロ検定試験 〈速度部門・文書部門〉</p> 	<ul style="list-style-type: none">・ 社会に出て即戦力になれる人材を育成することを目的に、級ごとに出題範囲を定めて実施しています。・ それぞれの問題を段階的にクリアすることで、情報を速く正確に伝えるための、ビジネス文書に関する基本的な知識と入力に関する基本的な技能を兼ね備え、実社会に役立つ能力を身につけることができます。
<p>文書デザイン</p> 	<ul style="list-style-type: none">・ コンピュータソフトの有効な利用を通じて、文書デザイン能力を身につけるとともに、情報化社会の中でコンピュータ活用能力の向上を図ることを目的として実施しています。
<p>プレゼンテーション</p> 	<ul style="list-style-type: none">・ ビジネスにおいて情報を主体的、実践的に活用する能力を養うことを目的に実施しています。・ さまざまなアプリケーションソフトを利用して情報の収集・分析・活用・報告を行いながら、情報活用能力を身につけることができます。
<p>情報処理</p> 	<ul style="list-style-type: none">・ コンピュータの表計算ソフト、データベースソフトに関する知識や技術の学習を通じて、情報処理能力を身につけるとともに、情報化社会の中でコンピュータ活用能力の向上を図ることを目的として実施しています。
<p>簿記検定</p> 	<ul style="list-style-type: none">・ 高校で使用している教科書に沿った問題が出題されますので、まずは教科書の内容をしっかりと理解することが大切です。教科書に準拠した問題集や検定の出題内容・出題形式に沿った検定試験模擬問題集なども出版されているので、これらを活用して理解度を確認することができます。
<p>電卓検定</p> 	<ul style="list-style-type: none">・ ビジネスの諸活動に必要な計算の基礎になる考え方や計算能力の向上を図ることを目的に実施しています。・ 四則計算・乗除定位法・補数計算等の計算能力を問う問題と、ビジネスの諸活動に必要な計算の知識を問う問題が出題されます。